

ESCR トレーナー養成セミナー スケジュール

主催 独立行政法人情報処理推進機構 技術本部 ソフトウェア・エンジニアリング・センター

共催 IEEE SMC Hiroshima Chapter

■第1日目：3月9日(金)

時刻	概要
12:30	受付開始
13:00~ 13:10	開催の挨拶
13:10~ 13:20	【講義】本コースの概要説明 ESCR トレーナーズトレーニングにおける本コース（ESCR トレーナー養成セミナー）の位置づけ、ねらい、本コースの大まかな講義・演習計画などについて、コースシラバスを用いてご説明します。
13:20~ 15:20	【講義】『組み込みソフトウェア開発向けコーディング作法ガイド(ESCR)』の解説 ESCR トレーナーとなる方に、ESCR 解説セミナー基礎編を受講体験していただきます。ESCR トレーナーが、自ら講師となって ESCR 解説セミナーを 開催する際の参考になります。IPA/SEC が提供する ESCR 解説セミナー基礎編用教材を用いて、教材各章のポイントについても解説します。
15:20~ 15:30	休憩
15:30~ 17:30	【演習】コーディング規約の作成（グループ演習-1） グループ演習として、仮想プロジェクトの品質特性とコード品質を確認して、コーディング規約方針を決定し、実際にコーディング規約を策定します。演習のモチーフとなる仮想プロジェクトおよびソースコードは、IPA/SEC が提供する ESCR 解説セミナー基礎編用教材に含まれているものを使用します。

■第2日目：3月10日(土)

時刻	概要
9:00	受付開始・開場
9:30~ 11:30	【演習】コーディング規約の作成（グループ演習-2） グループ演習として、仮想プロジェクトの品質特性とコード品質を確認して、コーディング規約方針を決定し、実際にコーディング規約を策定します。演習のモチーフとなる仮想プロジェクトおよびソースコードは、IPA/SEC が提供する ESCR 解説セミナー基礎編用教材に含まれているものを使用します。
11:30~ 12:00	【講義】グループ討議の説明 グループ討議の進め方と討議のテーマとする二つの課題について、また 各課題の背景について、事例を含めてご説明します。
12:00~ 13:00	休憩
13:00 ~14:50	【グループ討議1】 「C言語の高品質プログラミング」のグループ討議と発表
14:50~ 15:00	休憩
15:00 ~16:30	【グループ討議2】 「コーディング規約の重要性と作業時のポイント」のグループ討議と発表
16:30 ~16:40	【講義】ESCR トレーナー用教材の説明 ESCR トレーナー養成セミナーの教材について、各教材とその教材を用いたプログラムのねらい、説明のポイントおよびワークシートの使い方についてご説明します。
16:40 ~16:50	【講義】ESCR トレーナー用教材の利用許諾条件 教材利用許諾条件および教材利用に係わる IPA/SEC からの依頼事項についてご説明します。
16:50 ~17:00	修了証授与 質疑応答、アンケート